

大北中だより

学校だより（5月号）

令和2年5月12日

練馬区立 大泉北 中学校

練馬区大泉町5-4-32

☎03-3925-9230

403名の生徒、ご家族の皆さんへ

臨時休業中、皆さんが、どのような思いで、どのような生活をしているのかとても心配しています。メールや電話で、「学習や健康の状況」「不安に思っていることや心配していること」を各ご家庭に伺いました。頑張っている様子が伝わってくる一方で、なかなか集中して学習に取り組むことができない状況やさまざまな不安や心配を抱えながら日々の生活を送っている様子が切実に伝わってきました。

皆さんの気持ちを受けとめて、学校再開に向けて、さまざまな準備をしています。再開後の授業や学校生活については、改めてご説明いたします。

引き続き、5月中は、次のような方法で、課題の配付や健康観察、情報発信を行ってまいります。

- 学校連絡メールおよび学校ホームページでの連絡（メールでは概要を詳細はホームページで）
- メールや電話連絡での学習や健康状況等の確認（担任等より各ご家庭に電話連絡をします）
- 学校ホームページでの学習補助（個別対応もしますのでご連絡ください）
- 感染防止をした上で、個別に来校する日を1回設定（時差・屋外での個別対応、3密の排除）
- ☆ ご来校できない場合は、別日での対応、郵送での対応も行います。
- 心配ごとや不安がある場合の相談窓口（スクールカウンセラー、教員、練馬区等の相談窓口：HP掲載）

今後も健康に気をつけて、生活リズムを整え、できる範囲で計画的に学習を進めてください。

本来ならば、入学式で新入生の皆さんに伝えたい「在校生からの歓迎の言葉」を掲載します。このような中学校生活が1日でも早く訪れることを祈っています。

新入生へ 歓迎の言葉

在校生代表（生徒会副会長）



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心から歓迎いたします。

皆さんとは、まだ会うことができませんが、きっと、これからの生活に対して、不安、あるいは期待を抱いている人が多いと思います。私は、2年前の4月、不安を抱きながら中学校の門を通りました。「先輩とうまくやっていけるだろうか。」「勉強についていけるだろうか。」「少なからず、こういった不安は誰もが抱えているものだと思います。しかし、生活しているうちに、気づいたらそういった不安は無くなり、クラスメイトと仲良くしていることでしょう。中学校での生活が始まったら、皆さんも早く学校になじめるように頑張ってください。

話は変わりますが、中学校では3つの大きな変化があります。

1つ目の変化は、学習面です。中学校では9教科になり、それぞれの教科で専門の先生がいらっしゃいます。また、定期考査があります。先生方の話をよく聴き、自分の実力を伸ばせるように頑張ってください。

2つ目の変化は、行事です。大北中では、生徒が中心となって行事を作り上げるため、行事ごとに実行委員会を設置して、会議を重ねていきます。運動会、合唱コンクールなどの様々な行事を通して、クラスメイトとの絆を深めていきましょう。

3つ目の変化は、委員会や部活動です。委員会では、大北中をよりよい環境にするために様々な活動を行っています。委員会に入ったなら、クラスや学校の代表として責任感をもって活動しましょう。部活動は、基本的に3年間行うため、よく考えてから入るのが良いと思います。本格的に部活動が始まる前に、仮入部の期間があります。自分が興味のある部活動には積極的に仮入部してください。自分に合った部活動を見つけられるといいですね。

この大北中での3年間は、あっという間に過ぎていくと思います。限られている時間の中で大北中での生活を有意義なものにしてください。また、これから生活していく中で様々な壁にぶつかってしまうことも多々あると思います。そんな時は、まず自分の中でよく考え、それでも答えが出ない時は先生方、先輩に相談してみましょう。きっと、親身になって考えてくれると思います。

皆さんは、大北中の一員です。将来、大北中での生活が最高だったと思えるような3年間を過ごしてください。皆さんの生活が充実したものになるよう心から願っています。